

**KAIREN**

名称	内容	内容物一覧
Lubic-CAP	3面コーナー金具	4個
Lubic-CAP-EX	2面コーナー金具	4個
Lubic-ACMB-FA	M/B 固定用アクリルパネル	2枚
Lubic-SWR3	電源・リセットスイッチ	1個
Lubic-SC6M3	M3 ミリネジ(長さ 6mm) :M/B 固定用	40個
Lubic-SC6M4	M4 ミリネジ(長さ 6mm) :金具固定用	40個
Lubic-SC10M3	M3 ミリネジ(長さ 10mm) :スペーサー固定用	40個
Lubic-MS27M3M3	六角ネジ(凹-凹 長さ 27mm) :スペーサー	9個
Lubic-3S	スライド(M4x2、M3x1) :座金	40個

※ 「BASIC-MINI 組立キット」にはフレームが付属しませんのでご注意ください。(別売)  
224mm フレーム×4本、192mm フレームが8本別途必要になります。

※ ネジ・スライドは実際の組み立てに必要な数量より多めに部品数が記載されています。

## 【はじめに】

この度は「Lubic-BASIC mini」をご購入頂き、誠に有難うございます。本製品は、アルミフレームの組み合わせでレイアウトを自在にカスタマイズ出来るLubicシリーズの「育成型ケース・組立キット」です。

「パソコンケースをカスタマイズし新しい楽しさを発見する」をコンセプトに、本製品がユーザーのアイデアを刺激し、PC-DIYを自由な発想でチャレンジする出会い、そして快適なPCライフ構築のお役に立てれば幸いです。

□本製品と発売中のオプションパーツを組み合わせる事で、ご利用環境に適したPCケースへの拡張・改造が可能です。また発想によっては、PCケース以外の創作も可能です。

□Lubic公式サイト“ [www.lubic.jp](http://www.lubic.jp) ”にてLubicに関する話題や情報を発信しています。ユーザー同士の活発な意見交換や完成品発表の場としてコンテンツを充実していきます。

本製品に関するお問い合わせ

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1 豊栄ビル

KAIREN CORP.「サポートデスク」

TEL:04-2928-6836 FAX:04-2929-6297

e-mail : support@kairen.co.jp

## 【主な仕様】

Lubic-BASIC mini	FlexATX/MINI-ITX パソコン検査台
外形寸法	224mm (D) / 224mm (W) / 224mm (H) (一例として)
〈免責事項〉 本製品は細心の注意を払い、製作しておりますが、極稀に目立たない傷がついている場合があります。機能に影響しない程度の傷は保証対象外とさせて頂いております。	

## 【準備及び注意事項】

- (1) パーツ一覧表と本製品の付属品を照合して内容物の数量や状態をご確認下さい。
- (2) 水平かつ安定した作業場所を確保してください。
- (3) 必要なアセンブリパーツや工具類をご用意ください。
- (4) 2枚のマザーボードを同時に使うには、電源/リセットスイッチなどを備えた「LUBIC-SWR2(電源モジュール)」1個が別途必要になります。(本体には1個付属)
- (5) アクリルパネルは、Micro-ATX、FLEX-ATXに準拠しています。
- (6) 手袋などを活用して安全な作業を心掛けてください。
- (7) 作業中の事故やケガ、部品の破損等には十分ご注意ください。  
作業後の工具類や余った部品は、幼児の手の届かない場所に保管してください。

## 【組立の手順】

主な組立手順は[1.導入準備]、[2. BASIC mini 上下面制作]、[3 上下面結合]の3手順となります。  
また[2. BASIC mini 上下面制作]は[A.スライド可能]・[B.スライド不可能タイプ]の2パターンをユーザーが選べます。  
これを組み合わせることにより計3パターンのBASIC mini モデルの制作が可能になります。

**[1.導入準備]** ACMB-FA にネジを取付ける。

ACMB-FA は、FlexATX/MINI-ITX 対応アクリルパネルです。

お買い上げの状態ではこのパネルにスペーサー及びネジが取付けられていません。 スペーサー及びネジを取り付ける作業を行います。

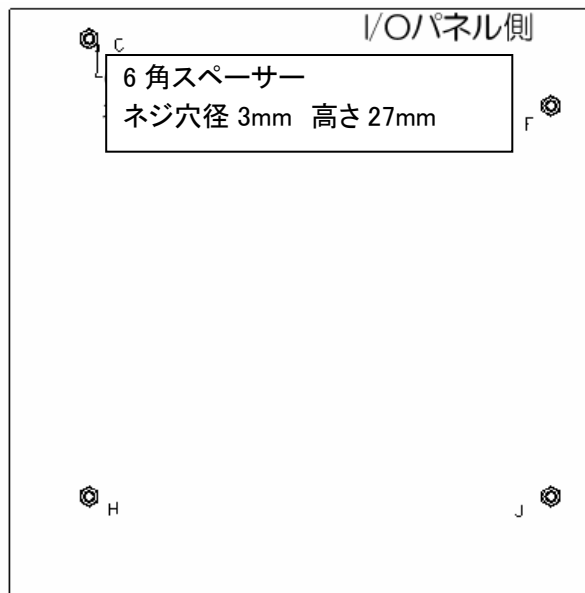
**[注意点]**

アクリルパネルには保護シールが張られています。 剥がしてからお使い下さい。




マザーボードをアクリルパネル上に重ね、ネジ穴を確認してからお取付下さい。

マザーボード固定用スペーサー (MSC27M3M3) を ACMB-FA に固定します。

本製品に付属されている SC10M3 ネジを使い、ACMB-FA にマザーボード固定用スペーサー (MSC27M3M3) を取り付けてください。



[2.BASIC mini 上下面制作] 共通部分 ※フレームの色は識別しやすい様、別の色になっています。

写真	必要な部品	手順
	224mm フレーム ×2 192mm フレーム ×2 CAP ×2 CAP-EX ×2 3S ×12 SC6M4 ×12 ACMB-FA ×1	道具を揃えます。 この部品で上下面の制作を行います。  フレーム同士を 3S、SC6M4、CAP、CAP-EX で連結し、角を作っていく事で、上下面を制作していきます。
	224mm フレーム ×1 192mm フレーム ×1 CAP ×1 3S ×4 SC6M4 ×4	上写真の拡大部です。 部品は上表から使用します。  224mm フレームの溝に 3S を入れ、CAP の奥まで当て込み、SC6M4 を使い固定します。 CAP を固定した 224mm フレームに垂直になるように 192mm フレームを当て、同じように 3S と SC6M4 で固定します。
	224mm フレーム ×1 192mm フレーム ×1 CAP ×1 3S ×4 SC6M4 ×4 ACMB-FA ×1	初めの写真、拡大部分です。 部品は初めの「必要な部品」から使用します。 先程の工程で製作した角となる部分を同様の手順で4つ作ります。 但し、フレームの四隅を固定する前に ACMB-FA をフレーム内側の溝にスライド固定させて下さい。

※上下面を製作する際に、192mm フレームの組み方を変える事によって、ACMB-FA をスライド可能にする“Aパターン”と ACMB-FA を固定しスライドを不可能にする“Bパターン”との2種類のパターンを制作することが出来ます。

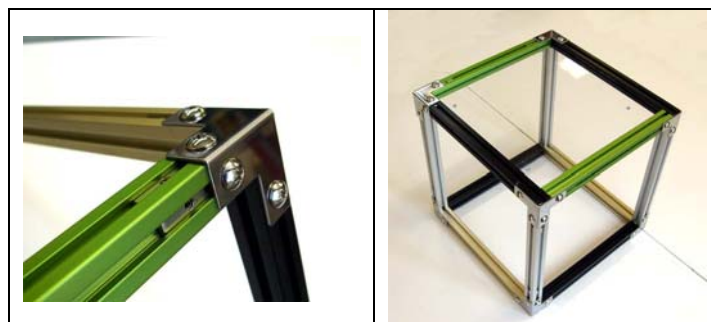
[完成 Aパターン] スライド可能タイプ

フレームを上下に接続することで、ACMB-FA をスライド可能にします。



[完成 Bパターン] スライド不可能タイプ

ACMB-FA の四隅をフレームで囲むことでスライドをすることが出来なくなります。スライド機能が不要な場合はこちらを制作します。



### [3 上下面結合]

[1.BASIC mini 上下面制作]で作成した上下面を 192mm フレームで結合します。

写真	必要な部品	手順
	<p>制作した上下面 各 1            192mm フレーム × 1            3S × 2            SC6M4 × 2</p>	<p>左の部品リストは 1 箇所分です。            全部で 4 箇所分必要です。</p>
	<p>下の面に 192mm フレームを固定します。            四隅とも固定します。</p>	
	<p>固定した写真です。            この上に上面を固定し、完成となります。</p>	

[パーツ組立例]



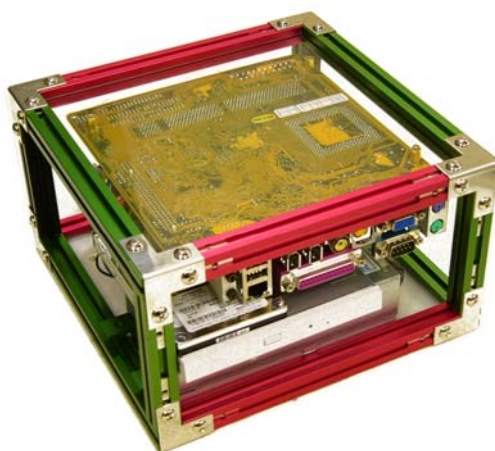
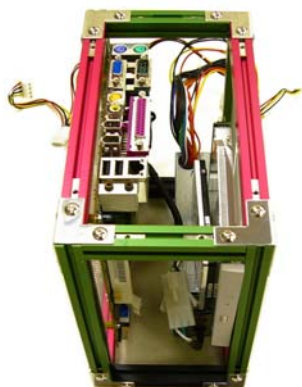
B+B パターン使用例



A+B パターン使用例



A+A パターン使用例（複数枚 M/B をご使用の場合、LUBIC-SWR3 が同数必要となります。）



その他作品例

高さ 96mm のフレーム（別売）を使用した場合。  
（※電源・ドライブ類は小型のものを使用しています。）